

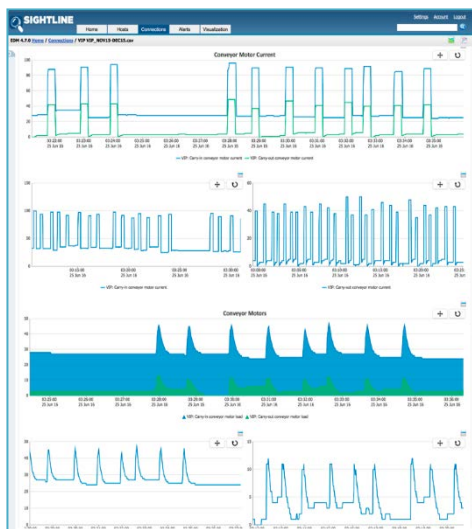
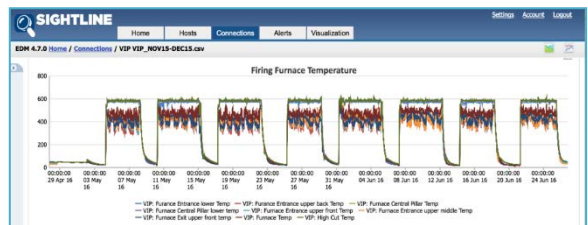
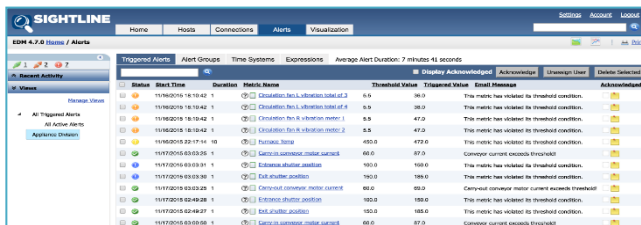
マニファクチャリング・インテリジェンス ・ソリューション

SCADA - マニファクチャリング・インテリジェンス・ソリューション

製造業向け Sightline EDM(Enterprise Data Manager™) が、全製造工程にわたるリアルタイムな時系列データ収集、可視化/分析を行い、全体最適を行うための有益な情報を提供します。工場の生産性向上と品質向上を実現するマニファクチャリング・インテリジェンス・ソリューションです。

マニファクチャリング・インテリジェンス・ソリューションの利点

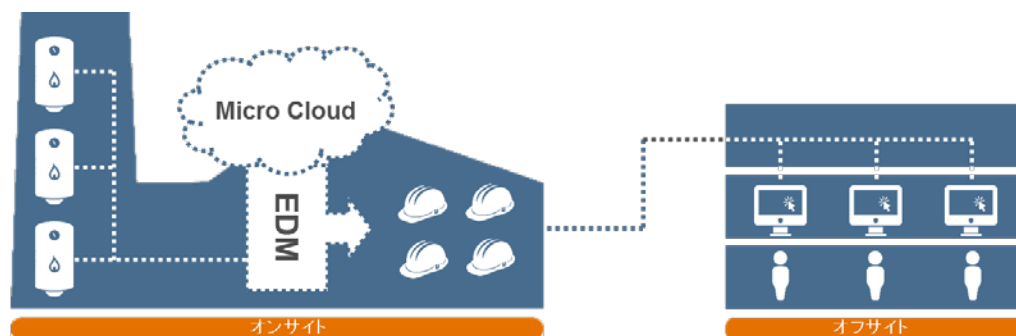
- ◆ パフォーマンス問題の予兆検知をするために、リアルタイムでデータの分析(ミリ秒単位のデータ分析)を行うことが可能なソリューション
- ◆ 機械学習による予測機能により潜在的な問題を発生前に特定することにより、プロアクティブな体制を実現
- ◆ 高度なカスタマイズが可能でユーザフレンドリーなデータ分析ツールによる自動化された相関分析や根本原因分析(RCA)など迅速な調査を実現
- ◆ 使いやすいインターフェースでプロセス(工程)に可視性を提供 – ボトルネックの特定と排除によるサプライチェーンの高速・安定化を実現
- ◆ オペレーション(生産過程～工場の操業状態)に対する高度な可視性を提供、生産効率の向上と品質の向上の双方を実現
- ◆ 不要な廃棄や再加工を避け無駄を排除しコストを削減
- ◆ OPC-UA 対応による工場内エコシステム(設備システム)におけるデバイス・サブシステム間のインターフェース障壁を排除(コネクティビティ確保)



製造業におけるデータ格納の効率化とモバイル利用

マニュファクチャリング・インテリジェンス・ソリューションは、データを各地点でローカルに保存しながら、セントラル・リポジトリを介してオフサイトからすべてのデータにアクセスできるという特徴を持つソリューションです。

- ◆ 製造業のデータは膨大な量であり、すべてを転送するためにネットワークの帯域幅に大きな投資をするか、データを抑えるために集約することによりデータ品質を犠牲にするのが一般的
- ◆ 本ソリューションは生産ライン、生産プロセス等の各設備単位に「Micro Cloud」を設置することにより、多大なコストをかけずに膨大な時系列データを長期にわたり蓄積・保存し活用が可能



装置の近くにデータを格納することは、データマネジメントに要するコストを削減することが出来るとともに、ほとんどの製造上の問題が会社全体でなくローカルなものであるため、より効率がよい

BI ツールとの連携活用

リアルタイムで収集した時系列データを既存の BI ツールに連携して受渡し、BI ツールで分析した結果から導き出された結果に基づいた数式やルールを、本ソリューションに設定することにより、より高度な生産プロセス・サイクルの実現が可能となります。



日本サイトラインシステムズ株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-13

Tsao Hibiya 7F

<https://www.sightlinesystems.co.jp/>

<http://blog.sightlinesystems.co.jp/>

<https://www.facebook.com/SightLineSystemsJapan/>

<https://twitter.com/sightlinejapan/>

<https://www.youtube.com/user/SightLineSystemsJP/>